



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和6年7月5日
文責：校長 江上 知男

先生たちも学び続けます！ 町授業研究会開催



担任の関わり



グループ学習

7月3日(水)に、「町内3校の代表が一斉に授業を公開し、教師が入れ替わって学び合う」という研究会が、町教育委員会の主催で開催されました。本校は、5年2組の前田陽介先生が国語科の授業を公開しました。「みんなが使いやすいデザイン」という教科書の文章から工夫を発見し、興味があるテーマ(ユニバーサルデザインに関すること)を自分で決めてタブレットや本で調べ、「学んだ工夫を生かして、読み手にわかりやすい報告文を書く」という学習内容でした。子どもたちは、教師の問いや活発な班活動で考えを深め、手書きや文章作成アプリで思い思いに報告文を書いていた。参観していて、自分オリジナルの文章作成に集中し、「もっと時間が欲しい」「書き始めると楽しい」という子どもたちの気持ちが伝わって来ました。

授業後の研究会では、本校研究主任の本田美幸先生が、「主体的に学び続ける子どもたちを育てる」という強い思いをプレゼンテーションにして伝えるとともに、授業に対する積極的な意見交換がなされました。授業の内容、研究会の質ともに「素晴らしかった!」と感じました。

私たち嘉島西小教職員は、「子どもたちの将来に生きて働く力を身に付けさせたい」と願っています。そのために、今年は「子どもたちが『したい』『わかる』『できる』と思える授業づくり」を目指して、本校の先生方はお互いに切磋琢磨しながら努力を積み重ねています。



1年生の様子

授業参観・学級懇談を実施！

7月4日(木)の授業参観・学級懇談は、多数の保護者の皆さまに来校いただきました。「梅雨まだ中」なのに真夏の天気となり、蒸し暑い中の参観でした。本当にありがとうございました。

さて、学校における子どもたちの様子はいかがでしたか。よく「子どもたちの『家庭での様子』と『学校での様子』が違う」という話を聞きます。子どもたちなりに、立場をわきまえたり、周りに気を遣ったりすることから、違って見えることが多いと思います。学校での子どもは、結構頼もしいです。

また、学級懇談もお世話になりました。私も、何人かの保護者と直接話すことができました。「直接話をする事で、より親近感が感じられるなあ」と改めて思いました。この「信頼関係」こそ、保護者と教師が真っ先に「創りたいもの」だと思います。本校は、駐車場がなく、やむなく「学習の場である運動場」を開放しておりますが、それでも難しい状況にあります。入れなかった車もあり、大変申し訳ありません。

今後とも大きな行事の際には、「車以外での来校」にご理解とご協力をいただければ幸いです。